

パーキンソン病に対する 脳深部刺激療法(DBS)

2022年



ドクターによるZOOMウェビナー

8月25日(木)12:15~12:45

パーキンソン病の患者さんは、筋肉の硬さ・ふるえ、1日の中で薬の効きにムラがある等の運動症状を抱えていらっしゃると思います。

これらの症状を改善させる脳深部刺激療法について、病気の特徴・内服治療との違い・この治療の対象となる方・この治療の問題点などについてお話しします。

目次

1. 脳深部刺激療法とは
2. パーキンソン病について
3. DBSの効果の特徴
4. DBSの適応
5. DBSの問題点など



本講座はZOOMを使ったオンラインセミナーです。受講するには、ZOOMを利用できる環境が必要です。

お申込みはWEBから

右記QRコード※ または センターHP よりお申込みください

- ・ 申込の際は、メールアドレスの入力間違いに御注意ください。
 - ・ 申込が完了するとno-reply@zoom.usからメールが届きます。
 - ・ 受信拒否設定等されている方は、こちらのメールアドレスからの受信を許可してください。
 - ・ 申込個人情報の取扱い：お申込みの際に取得した個人情報は、受講管理にのみ使用し、他の目的には使用しません。
 - ・ ウェビナー参加にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
 - ・ 本研修の録画・録音、及び資料の2次利用、詳細内容のインターネット上への投稿等はお断りいたします。
- これらの行為が発覚次第、著作権侵害として対処させていただきます場合がございます。
- ※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

＼当日までお申込み可能です！／



問合せ先：埼玉県総合リハビリテーションセンター 職員・企画担当
電話：048-781-2222 メール：n8122221a@pref.saitama.lg.jp

講師

脳神経外科医
渡邊 充 先生

<資格>

- ・医学博士
- ・日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医
- ・日本定位・機能神経外科学会機能的定位脳手術技術認定医
- ・日本臨床神経生理学会認定専門医

ドクターに直接
質問できるチャンス！

主な対象者

パーキンソン病の患者様・ご家族、パーキンソン病にかかわる医療関係者・福祉施設職員・スタッフなど